



3月の園だより

2026年3月
山上保育園

暖かなほかほか陽気が続き、今年は春の訪れが早そうですね。感染症なども出ていますが、拡大は見られず、残り少ない雪遊びを元気に楽しんでいる子どもたちです。

先日行われた生活発表会では、子どもたちの生き生きと発表する姿に1年間の成長を感じました。今年度も残すところ1ヶ月、卒園や進級に向けて、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

◀ 3月の行事予定 ▶

- 4日(水) 避難訓練
- 5日(木) とんと昔の会(4・5歳児)
- 6日(金) 英語で遊ぼう(5歳児)
- 9日(月) 身体測定(4・5歳児)
- 10日(火) 身体測定(2・3歳児)
- 11日(水) 身体測定(0・1歳児)
- 12日(木) 誕生会
- 14日(土) 午前保育
- 17日(火) さよならパーティー
- 20日(金) 卒園式(春分の日) 子どもの成長を祝う会

☆ おしらせとおわがい ☆

～今後の予定について～

14日(土) 午前保育の日

来年度に向け、保育の振り返り・新年度準備を行いたいと考えております。可能な方は、家庭保育のご協力をお願いします。

20日(金) 卒園式

卒園式は卒園児とその保護者・全職員の出席とさせていただきます。

31日(火) 新年度への移行・準備

新学期への移行、式準備のため、この日は午後5時までのお迎えのご協力をお願いします。

また、21日(土)～30日(月)に関しては、可能な方は家庭保育、午前中など早めのお迎えのご協力をお願い致します。

☆ 保健だより ☆

3月3日は耳の日

～大切な耳を守る為に気をつけたいこと～

- ・耳の近くで、大きな声や音を出さない
- ・鼻水はゆっくりと片方ずつかみ(鼓膜を守るため)すすらないで(副鼻腔炎・中耳炎予防)かむ習慣を付ける
- ・耳掃除は、綿棒で外耳道(入口から1～1.5cm)を拭き取る程度に行う

子どもの耳は発達途中のため、咳やくしゃみによって鼻やのどの細菌やウイルスが、耳の方まで行ってしまい、中耳炎を起こしやすく、再発しやすいのです。

急性中耳炎は、耳の辺りを押すと痛がったり、耳を触ったり、夜泣きや首を振るなどの症状が見られます。耳を触るしぐさや機嫌が悪い状態が続いている時は、注意が必要です。2日ほどで鼓膜が破れ、耳だれが出ると、痛みもなくなります。治ったわけではないので、必ず医師の診断を受けましょう。

◀ 4月の行事予定 ▶

1日(水) 入園・進級式(全園児)

24日(金)

- 1:30～5歳児クラス懇談会
- 3:00～親子味噌作り

※保護者が参加する行事を載せました。
※令和8年度の年間行事予定表は、4/1にお知らせ致します。

4月1日(水)入園・進級式・保護者会総会

お子さんと一緒に入園や進級を喜んで頂けるよう、全園児と保護者、親子での参加となります。尚、4月の土曜日は通常保育を行います。

◎お昼寝時のパジャマ着用について(1～5歳児)

近年多くなっている災害発生を考慮し、迅速に避難できるよう、午睡時のパジャマ着用を3月より、やめることとしました。

今までのパジャマ準備・洗濯のご協力、大変ありがとうございました。



★ももくみ・5歳児★

先日の発表会では、21人で打つ太鼓が最後だと話をするので「みんなで頑張ろう！」と意気込む子どもたち。バチをクロスして素早く両手を広げる難しい振りでしたが、みんなのバチが揃うまで何度も練習しました。全員の振りが合うと「やった～」と達成感でいっぱいになり、当日は、凛とした真剣な表情で、21人の気持ちが揃った最高の演奏になりました。

★さくらくみ・4歳児★

先日、飯豊少年自然の家へチューブ滑りに行ってきました。初めてのチューブ滑り、緊張した表情でしたが、1回滑ると「もっとしたい！」「今度は6人で連結滑りだ」と大興奮。「〇〇くん、一緒に行こうよ」と友だちを誘い合い、楽しんできました。さくら組での生活も、いよいよ残り1か月。みんなで思い出いっぱい楽しく過ごしていきます。

★うめくみ・3歳児★

ある日、そり滑りで、少し先にある穴に落ちたい！と考えた子どもたち。山の上からねらいを定めて、「いっぱい押して～」と友だちに背中を押してもらったり「後ろ向きでやってみる！」「お腹すべり！」と色々工夫してみますが、違う方向に行ったり回転してなかなか穴には落ちることが出来ず・・・その度に「がんばってー！」「ありや～惜しかった～」「もう1回！」と応援したり大笑いして、楽しい時間となりました。

★すみれくみ・2歳児★

雪あそびが大好きな子どもたち。「お外に行こう！」と誘うと、嬉しそうに靴下を握りしめ、玄関へ。靴下をはいた後は、ジャンプスーツのチャックをあげたり、手袋をはめたり・・・1人でやってみようとする姿が頼もしいです。難しいときは、「してちょうだい～」「手伝って～」と言葉にして、大きい子のようにです。

★たんぼくみ・1歳児★

子どもたちから「おはよう！」と元気な挨拶で一日がスタート！互いに笑顔があふれています。

天気の良い日は、雪遊びを楽しんでいます。ハイハイで登っていた築山も、今ではしっかりと足取りで頂上まで登り、「オーイ！」と手を振る子どもたち。その後は元気よくお尻や腹ばいで滑りおり、「もう一回」と繰り返し遊んでいます。

★ちゅうりっぷくみ・0歳児

高月齢児は、身体を動かすのが大好き！マットの山を何度も上ったり、傍らにいる保育者にジャンプして抱きついたり、マットの周りを友だちと走ったり・・・活発に体を動かして楽しんでいます。低月齢児は、その様子をじっと観察したり、寝返りで移動！

遊びの中で、視線を合わせ笑顔になったり、小さい子の頭をナデナデしたり、玩具をそっと届けたり・・・友だちとの関わりがたくさん見られるようになってきました。

《園長コラム》 ～ 歌 ～

年長児が編み物をしながら、鼻歌♪を口ずさんでいます。ウキウキ気分の表現なのでしょう。楽しさや充実感が私たちにも伝わってきて、嬉しい気持ちになります。乳幼児期から歌や楽器に触れ、『音楽』を楽しみ、人生をより豊かに送って欲しいと考えます。

1月に行われた勝見直世先生・純子先生のどれみふぁコンサートの中で♪虹の歌に出会った子どもたち。「♪虹を歌いたい。」「この歌ママに聴かせたい！」と2月の発表会で、歌うことに決めました。当日の歌声は、子どもたちが思いを乗せて歌っており、会場の方へ多くの感動を届ける時間となりました。